



# 2024年度 赤い羽根共同募金助成事業 ありがとうメッセージ集 ～きずなのまちづくり助成事業～



## きずなのまちづくり助成事業とは

社会福祉法人登別市社会福祉協議会と共に福祉のまちづくりを積極的に取り組む団体が、市民のための福祉活動計画である登別市地域福祉実践計画「きずな」の趣旨に賛同し、その趣旨に基づいて実施する事業及び活動に対して共同募金の支援を受け助成を行い「きずなのまちづくり」を共に進める事を目的とした事業です。

2024年度については、17事業に対して総額808,000円を助成金として交付しました。この報告書では、助成金を活用して行った様々な事業の報告と募金寄付者へ向けた感謝のありがとうメッセージを掲載しています。



この事業は「赤い羽根共同募金」の支援を受けて実施しています。

### ①きずなづくりを進めるための多様なネットワークづくりのための取り組み

#### 町内会における助け合い推進事業

登別市連合町内会／100,000円助成

皆様から頂いた助成金により、地域住民の交流の輪が広まりお互いの安否確認などの効果が表れています。また「避難所運営体験」の研修会では災害時だけでなく日頃から地域ぐるみで声かけ・支え合い活動が大切であることを学び認識しました。



### ②市民が主体的に地域の問題を考えを解決していくための取り組み

#### 子ども農園事業

NPO法人ゆめみ〜／50,000円助成

子どもたちは農業作業を体験することが少ないことから、作物を育て、試食することまでの体験を通して食について学習できました。きずな助成金として支援していただきありがとうございました。



#### 犯罪予防を通して命の大切さを広める事業

登別更生保護女性会／54,000円助成

私たちは、犯罪予防啓発活動を行っております。特に子どもに焦点を当て、活動を行っています。助成金のおかげで広く命の大切さを広める事が出来ました。寄付者の皆様に感謝申し上げます。



#### 町内会の防災訓練を通じた地域住民同士の支え合い推進事業

登別市連合町内会／100,000円助成

防災避難訓練に活用させていただきました。有事の際には的確な行動を取る事を身に着けました。日頃から地域ぐるみでの声かけ・助け合い・支え合い活動が大切であることを認識いたしました。



#### ”鬼まつり”キャンドルフェスタによる世代間交流事業

NPO法人ライフサポート／30,000円助成

毎年、12月中旬より若草中央公園にてイルミネーションを点灯し、地域の皆様に楽しんでいただいております。公園も明るくなり防犯にも寄与しています。また、能登半島地震の早期復興を願って、活動を行いました。



### ③福祉サービスの質と量を保障する市民協働のための取り組み

#### 施設・地域福祉へのマンドリン訪問演奏事業

コンパニア・デ・マンドリーナ／30,000円助成

今年度は町内会や小学校、ショッピングセンターなど幅広く、計20回の訪問活動を行いました。市民の皆様楽しんでいただけるよう、新ジャンルの演奏にも挑戦しました。



#### 視力障がい者に対する広報朗読吹込み事業

登別朗読ボランティアの会／70,000円助成

視覚障がい者の方々などに届ける「広報のぼりべつ」等の朗読吹込み活動を行うのに必要な消耗品購入や技術向上のための講習会や、教材購入に活用させていただきました。寄付者の皆様ありがとうございました。



#### 要介護者を対象とした衣類のリフォーム事業

ハンズ・メイト／24,000円助成

皆さんの温かい思いがこもった助成金を大切にに使わせていただき、活動を通して地域の方々へ衣類のリフォームという形で還すことができました。ありがとうございました。



#### 鷺別小学校区子どもの見守り啓発事業

鷺別子ども見守り隊／7,000円助成

助成金によって地域安全情報のかわら版を発行し、地域の防犯意識の向上が図れています。また、登下校時の見守り活動にも力を入れており、学校や保護者からは大変感謝をいただいております。



#### ④市民の福祉に対する関心や意義を高めるための取り組み

##### 「星に語りて」上映を通して、災害時の障害者支援等を地域の方々と考える啓発活動

登別市障害者福祉関係団体連絡協議会／80,000円助成

皆様から頂いた寄付は、印刷・事務用品等に有意義に利用させていただきました。寄付者の皆様、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



##### 第1回きずな杯市民交流ポッチャ大会

登別市身体障害者福祉協会／51,000円助成

今回、登別市では初めてのポッチャ大会を開催することが出来ました。3歳から80歳までの24チームが参加し、初めての方やポッチャをテレビで見たことがある方など、多くの皆様がポッチャを通して触れ合うことができました。



##### 視力障がい者への理解を深めるための啓発と交流事業

登別視力障害者協会／40,000円助成

助成金は、チラシ作成などに使用させていただきました。啓蒙活動では、視覚障がい者自らが日常生活の説明や、ボランティアと共にガイドヘルプの説明などを行うことにより深く障がいについて理解してもらおう事が出来ました。



##### 肢体不自由児者への理解と地域参加を図るための交流事業

登別肢体不自由児者父母の会／42,000円助成

今年度はレクやキャンプなども増えてきて、交流の機会がたくさんありました。みんなの楽しそうな声や表情をたくさん見る事ができました。たくさんのご支援ありがとうございました。



##### 手話講習会開催のための事業

登別手話の会／40,000円助成

今年度も3つの学校やのぼりんRinスベで手話講習会を開催し、市民の方々に手話を身近なもの、ろうあ者にとって大切なコミュニケーション手段であると知っていただけました。今後も少しでもろうあ者の方々のお役に立てるよう努力していきたいと思えます。



##### 通所施設で働く知的・発達障がい者を励まし、地域の方との交流を図り障がいについて理解を深める啓発交流事業

登別市手をつなぐ育成会／30,000円助成

皆様から頂いた助成金は、事業に有意義に利用させていただきました。寄付者の皆様、心より感謝申し上げます。



##### 知的・発達障がい者の社会参加を促す余暇活動・障がいについて理解を深めるボランティア育成事業

登別市手をつなぐ育成会／20,000円助成

皆様から頂いた助成金は、事業に有意義に利用させていただきました。寄付者の皆様、心より感謝申し上げます。



##### 手話学習会及び手話フェスティバル実施事業

登別聴覚障がい者協会／40,000円助成

「ぬくもりある手話フェスティバル」にて講演を行い、聞こえない人の生活について理解を深めてもらう事ができました。また、市内小学校の手話クラブや出前福祉講座などにおいて指導技術の向上に努める事が出来ました。



### 「じぶんの町をよくする」赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として、住民の皆さんが自ら進める地域福祉活動を財政面から支援するための募金です。

市内で寄せられた募金は、きずなのまちづくり助成事業のほか、翌年度の地域福祉活動計画のために使われ、一部は災害発生時に災害ボランティアセンター等の活動が速やかに展開されるために活用されています。今年度も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。登別や北海道の地域福祉活動を応援するため、皆様のご協力をお願いいたします。



# 赤い羽根共同募金のつかい道



赤い羽根共同募金は「じぶんのまちを良くする」ための活動を支える、大切な取り組みです。登別市内での赤い羽根共同募金の使いみちの一例をご紹介します。

1

## きずなを護り強める活動に

### ●ふれあい子育てサロン



子育て中の親や子ども、また、子育てを応援したい方が気軽に自由に参加し、子育ての情報交換や親同士の交流を図るための居場所づくりに取り組んでいます。

2

## きずな活動の推進に

### ●登別市地域福祉実践計画「きずな」

登別市地域福祉計画実践計画「きずな」の策定に基づく活動により、地域住民自ら地域の課題と地域福祉の大切さを捉え、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めています。

3

## つながる、育む活動に

### ●まごころお届けプロジェクト



孤立や孤独死の防止、地域の繋がりを紡ぐ取り組みとして、レターを発行し、見守り訪問活動を行っています。

4

## きずなを育て確かめる活動に

### ●出前福祉講座



市内小学校や企業、町内会を対象に「障がい」や「福祉」などをテーマに「ふだんのくらしのしあわせ」について学び、福祉豊かなまちづくりに取り組んでいます。

5

## 見守る、支え合う活動に

### ●小地域ネットワーク活動の推進



きずな安心キット及びきずなづくり台帳等の配布を基本とした日頃からの見守り活動を通じ、災害時や緊急時を意識した支え合う地域づくりを進めます。

6

## 若者ふくしの活動に

### ●ピンクシャツ大作戦



学生が中心となり実行委員会を組織して、「いじめ反対」の意志表示と多様性を認め合う「ピンクシャツデー」の取り組みを応援します。

